

みなさんの声を力に ともに明日をひらく



日本共産党 京都府会議員

府会

ばばこうへい

プロフィール ● 1981年生まれ。パイオベンチャーの技術者、労働組合の書記を経て、京都府議3期目。府民環境・厚生常任委員として、コロナ対策、温暖化・エネルギー対策にとりくむ。家族は妻と3歳から13歳までの子ども4人

http://baba-kohei.jp/



相談→署名運動→議会要請→拒絶→当局との折衝→議会質問。その6年間にわたる積み重ねが行政を動かすことに。

「すべての団地にエレベーター設置」が目標です。

高齢化が進む府営住宅や市営住宅で切実な要求になっているエレベーター設置。「行政の基準に合わない」と放置されてきました。しかし、醍醐地域の小栗栖西団地では、住民の署名と私の議会で

「すべての団地にエレベーター設置」へ大きな一歩



コロナの影響調査のため、何度も行ったハローワーク前のアンケート。非正規やパートの労働者の思いを胸に刻む場に。

ハローワーク前調査では、「コロナで保育園が休園になり求職中」という保育士や、「バイトがなくなり大学はやめる」という学生。商店街では、「コロナに物価高騰。先が全く見えない」「お客様の給料が上がらないのに、値上げは無理」という店主。これからも現場の声に応え、若者や働く人々、事業者とともに歩み、府政を動かします。

若者、働く人々、事業者とともに歩み、府政を動かす

コロナ禍で浮きぼりになった格差と暮らしの危機、営業の危機、子育ての困難。そのただ中にあるみなさんの声を心に、府政を動かす。ともに明日をひらくためにがんばります。

どんなときも、徹底論戦。



日本共産党 京都市会議員

市会

やまねともふみ 智史

プロフィール ● 1980年生。龍谷大卒。2015年初当選(現在2期目)。公共施設充実、PCR検査拡充、学生支援、ハラスメント根絶、文化・スポーツの環境整備、交通・観光政策、水道民営化反対などで日々論戦中。京都サンガ副会長。

質疑文字起こしはコチラ



市長も悪徳業者も 住民目線で徹底追及



見直しが必要なのは 福祉施策ではなくて 大型事業のほうだと

ウソもゴマカシも許さない

「30代女性の乳がん検診」「障害者施設への補助金」等、数百万～数千万円規模の福祉予算を削る一方、「北陸新幹線延伸」「市庁舎整備」「芸大移転」等、数百億円以上の大型事業を見直さない市長を追及。京都市の「財政危機キャンペーン」のウソ・ゴマカシを徹底的に明らかにしました。(市長総括質疑、2021年3月)

証拠つきつけ答弁引き出す

悪質な民泊事業者が計画に反対する住民を脅すような文書を送りつけていた問題を告発。「特段トラブルは聞いてない」とごまかす副市長答弁を許さず徹底追及。最後は「改善されなければ撤退してもらうことも視野に指導する」と約束させました。(市長総括質疑、2020年10月)



これ事実です全部

この地域のみなさんに初めて市議会へ送り出していただいたから7年5カ月。どんなときも「市民生活が最優先」の立場で働いてきました。コロナ禍に市民に自己責任を押しつける京都市長、市長の言うことに何でも賛成する議員、住環境を破壊する悪質な民泊事業者、相手が誰であろうと、「住民の立場で徹底論戦」が私の信条です。伏見の地下に大穴をあける北陸新幹線延伸計画は、ムダな巨大開発の典型です。私たちの暮らしには、新たな新幹線ではなく、「小型の循環バス」「保健所の強化」「医療費の軽減」「全員制の中学校給食」などが必要です。どんな困難な問題でも、あきらめず、住民のみなさんと一緒に動きます。ぜひあなたの声をぶつけてください。

馬場さんは 伏見になくは ならん人



奥田 厚さん (桃山町弾正島在住)

「転落名所」に防護柵が

私の家のすぐ近くは十石舟で有名な宇治川流派ですが、弁天橋より東は、毎年のように転落事故が起きる「転落名所」になっていました。馬場さんが住民と一緒に土木事務所に要望し、府にも働きかけてもらって、200mほどにわたる防護柵ができました(左の写真)。これで自転車の人も子どもたちも安心です。馬場さんは、議会の合間をぬって地域をよく回ってくれ、行政にも明るい議員さんです。伏見になくはならん人です。

ここがポイント!



絵本のこたち 熊谷聡子さん

「#京都市政を可視化する」やまねさんの発信力に期待!

やまねさんと初めてお会いしたのは、コロナ禍に「困り事はないですか?」と訪ねて来てくれた時です。選挙のお願いに来る議員はいても、困り事がないか声をかけてくれたのは共産党さんだけでとても新鮮でした。絵本屋には死活問題のインボイス制度はじめ、大企業に有利な消費税のカラクリを詳しく教えていただいたり、暮らしと政治をぐんと近づけてくださいました。やまねさんの SNS での発信や活動ニュースを見ると、市議会でも何が議論されているかがよくわかります。市民と議会を結ぶ活躍をこれからも期待しています!

切実な願い集め、改革提案で 市政を動かす

市政アンケート返信 (2021年2月～5月) 2400人超、生活相談7000件超 (2019年4月～)、事業者訪問120件超 (2022年1月～4月)、切実な声をもとに、京都市に対して25次にわたって申し入れを行ってきました。

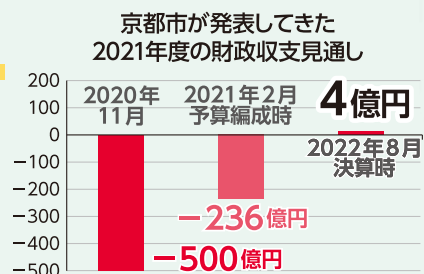


市民みなさんと共に、切り開きました

- 子育て世帯への臨時特別給付金 (2021年) 当初案は「分割・クーポンでの支給」だったが、組み換え案も提案し「10万円一括現金給付」が実現
- 固定費補助、10/10補助などの中小業者支援
- 「奨学金・テキスト代・家賃支援」など、学生への経済的支援を実施する大学に補助金
- 高齢者施設での定期的なPCR検査の実施

え!? 実は、黒字!【京都市財政】(2021年度)

市長は「毎年500億円の財源不足 このままでは財政破たん」(2020年11月)と財政危機を煽ってきました。しかし、今年8月、「昨年度2021年度決算は黒字で危機は回避」と発表。「『財政破たん』と市民を脅す誇大宣伝」という議員団の指摘通りとなりました。



市民への負担増は撤回しかありません

市長は、増収分の内187億円を、予定にはなかった公債償還基金の積立に充てています。

187億円あれば、やめられます

- 敬老乗車証一部負担金の値上げ …… 約4億8千万円
- 民間保育園への補助金カット …… 約13億円
- 学童保育料の値上げ …… 約1億6千万円
- 国民健康保険料値上げ …… 約14億円

改善計画も止められます!

- 市バス運賃8%、地下鉄運賃7%の値上げ! 路線・ダイヤの縮小も
- 保育料の値上げ (2022年度は見送り)
- 消防職員3年間で150人削減 (2022年度は49人)

他党は、子どもからお年寄りまでの負担増に賛成

- ▶民間保育園補助金カット削減を「改善」と評価 (維新)
- ▶敬老乗車証制度の大改悪

共産	自民	公明	民フ
反対	賛成	賛成	賛成

京都党・維新の会は、負担金一律2万9440円を提案 (生活保護・非課税世帯も含む) **これまでの約10倍!**

市民の願い実現、本気の政党は!?

請願書・意見書に対する各党の態度	共産	自民	公明	京都	維新	民フ	立憲
請願「国民健康保険料の引き下げ」(20年2月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「小学校のような全員制の中学校給食の実施」(21年2月市会、11月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「消費税5パーセント以下への引下げの要請」(22年6月市会)	○	×	×	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対

コロナ禍、物価高騰から、命、暮らし、営業守ろう!

新型コロナ対策でも奮闘

寄り添い、届け、実現する 確かな議席

2020年以来、十数回の街頭調査活動をはじめ、医療関係者などさまざまな団体・個人を訪問し、要望を伺ってきました。そうした声を力にして、15回の申し入れを行い、入院待機ステーションに高齢者も入院できるように求めるなど、新型コロナ対策を一步步前進させてきました。



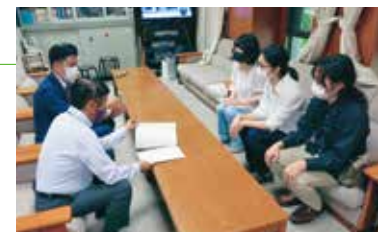
新型コロナ発生直後から医療・介護現場で聞き取り

中小企業の願い受け、コロナ支援制度を拡充

日本共産党の国会議員や京都府会・市会議員団には、どうすれば中小企業を救うことができるのかと研究を重ねていただき、600以上の組合員に持続化給付金が支給されました。また、いわゆる「不備ループ」の解決にも力を貸していただきました。 全京都企業組合連合会会長 大嶋喜好さん

京都初 学生支援の扉をひらく

コロナ禍で困窮する学生への「食材提供プロジェクト」が取り組まれ、府議団も相談員として参加。学費無償化をめざす学生団体のみなさんとも連帯し、食材支援への補助など京都府としては初の大学・学生支援策を実現させました。



学生団体のみなさんの申し入れと意見交換

府議会に寄せられた請願 1853件 (2018～2022) すべて党議員団が紹介



請願・意見書に対する各党の態度(一部)	共産	自民	公明	府民*	維新
選択的夫婦別姓を求める請願(22年6月議会)	○	×	×	×	×
消費税減税・インボイス中止を求める意見書(22年2月議会)	○	×	×	×	×
高齢者医療費2倍化中止を求める意見書(21年6月議会)	○	×	×	×	×
給食や教材費の無償化を求める請願(19年12月議会)	○	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対 *民主系

[知事与党(自民・公明・府民・維新)が推進]

北陸新幹線延伸 (2.1兆円以上)

北山エリア開発 (350億円) よりも、

府民の税金は 医療・福祉・教育に使おう

府立大内に1万人アリーナ(175億円) 植物園を営利の場に

市民と府議会 第二党 アンフェアな世の中を変えよう 日本共産党の連帯の力で

コロナ禍で格差拡大

男女の賃金格差

軽い大企業の税負担・重い消費税

府議団 LINE公式 アカウント



府政情報など 発信中!!

